

参加者募集

下田の観光情報を的確に紹介しよう！

おもてなしプログラム

下田市及び下田市観光協会では、観光接客員のための接遇研修として、「下田おもてなしプログラム」を開催しています。

「下田おもてなしプログラム」は、下田市及び南伊豆周辺地域の観光情報を知ってもらうための接遇研修です。

歴史、自然、温泉、文化、景観など、この地域はたくさん観光資源であふれています。しかし、いくら素晴らしい資源を持っていても、その情報が相手に伝わらなければ、何の意味にもなりません。その価値や魅力を十分相



実際の研修の様子（3仙寺）

手に理解してもらうためには、伝える側の知識と技術が必要です。

チラシやガイドブックなどの情報だけでは十分に伝わらない地域の魅力を、接客員自身が見て、感じ、理解して相手に伝えることが、その地域の観光地としての能力を格段に向上させることにつながります。

「下田おもてなしプログラム」では、日々変化する「今の下田の観光」に触れていただき、参加者の皆様に、下田の魅力の「語り手」となってもらうことを目的としています。

本来は観光業に従事している方々を対象としていますが、一般の皆様にも、ぜひこの研修にご参加いただき、知っているようで知らなかった地元・下田の観光を再発見してください。

下田おもてなしプログラム

開催日時 10月21日(木)、11月17日(水)、12月7日(火)、1月19日(水)、2月23日(水)、3月22日(火)、各日とも8時40分～午後5時
集合場所 道の駅開国下田みなと

研修内容 接客に関する講習及び市内外の観光行事・観光施設などを見学します。

- ・下田観光ミニ検定
- ・講習会(おもてなしについて)
- ・観光施設など見学(ハーバーミュージアム、了仙寺、玉泉寺など)

※各月の見学施設については、ホームページにてお知らせします。

参加費 無料

※ただし昼食は各自負担。特典付まちあるきガイドマップ掲載店を利用していただきます。

申込締切 両日とも開催日前日まで受付可能です。

※定員15名に達し次第終了
その他 市外にお住まいの方の参加も可能です。

申込・問合せ先
観光交流課観光戦略係

☎ 23913

平成23年度

保育所入所案内

平成23年度に保育所の入所を希望される方は、次の要領でお申し込みください。

入所説明会 新しく入所を希望される方は、この説明会にご出席ください。

希望保育所	日時	会場
私立 稲生沢保育園 ひかり保育園	10月20日(水) 午後1時30分～ 午後3時	稲生沢保育園
公立 下田保育所 第3保育所 白浜保育所 須崎保育所 大賀茂保育所 柿崎保育所	10月21日(木) 午後1時30分～ 午後3時	市民文化会館 (2階大会議室) ※託児あり

希望保育所	日時	会場
公立 下田保育所 須崎保育所 白浜保育所	11月8日(月) 午前9時～ 午後6時	中央公民館大会議室 (4丁目6-16)
公立 第3保育所 大賀茂保育所 柿崎保育所	11月9日(火) 午前9時～ 午後6時	
私立 稲生沢保育園 ひかり保育園	11月10日(水) 午前9時～ 午後6時	

入所申込受付日程(会場 中央公民館大会議室)

○在籍児童・新入児童ともに受付を行います。
○保育所ごとに受付を区分しましたが、ご都合のつかない方は他の保育所の日程で申し込みをしてください。

○入所申込書は、教育委員会・各保育所(園)に用意してあります。(10月22日以降)

問合せ先 教育委員会学校教育課 とも育成係

☎ 23929

※市立幼稚園・保育所の再編を検討しておりますので、ご承知ください。

平成23年度

幼稚園児募集

楽しい集団生活の中で、一人一人の健全な心身の基礎を培う幼稚園教育

入園説明会 平成23年度の入園に際しての説明会を開催します。会場は各幼稚園です。

園名	説明会日時
下田幼稚園	10月25日(月) 午前10時～午前11時
吉佐美幼稚園	午後1時～午後2時
白浜幼稚園	午前10時～午前11時
稲梓幼稚園	午後1時～午後2時

入園申込受付日

11月8日(月) 午後1時30分～午後4時

入園希望の幼稚園に直接提出してください。
※申込用紙は、各幼稚園に用意してあります。

募集幼児	対象幼児生年月日
年少(3歳)児	平成19年4月2日～ 平成20年4月1日生
年中(4歳)児	平成18年4月2日～ 平成19年4月1日生
年長(5歳)児	平成17年4月2日～ 平成18年4月1日生

問合せ先(該当する幼稚園にお願いします)

下田幼稚園 ☎ 230363
吉佐美幼稚園 ☎ 236683
白浜幼稚園 ☎ 236691
稲梓幼稚園 ☎ 230619



「育てよう!有徳の青少年 広げよう!青少年を見守る地域の輪」

11月は「静岡県子ども・若者育成支援強調月間」です

次代を担う青少年の、健全な成長のためには、家庭や学校、職場、地域など、社会が一体となった取り組みを広げていく必要があります。

本年4月に施行された子ども・若者育成支援推進法に基づき、11月を「静岡県子ども・若者育成支援強調月間」と定め、静岡県内でも、県民の理解を深め、積極的な参加を促すことを目的に、様々な取り組みが展開されます。

「地域の青少年声掛け運動」に参加しませんか

内容 地域に生活している青少年に温かなまなざしを向け、あいさつを自ら進んで行ったりまた注意するなど、できる時にできる声掛けをする。

申込先 教育委員会生涯学習課
申込みされた方に、声掛け運動実行章(バッジ)をお渡しします。

地域の大人が様々な声掛けをすることで、積極的に青少年にかかわる社会を目指しています。

下田市のキャンペーンにご協力をお願いします

静岡県子ども・若者育成支援強調月間にあわせ青少年育成キャンペーンを実施します。

●あいさつ運動
日時 11月1日(月)
午前7時頃～7時50分頃
場所 市内全小学校前
内容 あいさつ運動
お願い 児童生徒の登校時、下校など身近な地域でのあいさつ運動にご協力をお願いします。

●街頭キャンペーン
日時 11月1日(月)
午後5時50分頃～6時30分頃
場所 市内量販店など
内容 啓発チラシの配布



昨年のあいさつ運動の様子

問合せ先
教育委員会生涯学習課
☎ 235055

市役所から じんじは vol.26

子どもたちのために

私はこの4月から、保育所の管理・運営に関する仕事に携わっています。入所の受付から、保育料の算定、保育所の予算調整といった事務仕事が多岐にわたりますが、その中でも、蜂の巣の駆除で冷や汗をかいたりすることもあります。

毎日の様に保育所に顔を出す機会があるため、明るく話しかけてくれる子どもたちの笑顔に、元気をもらいながら仕事に励むことができています。

下田市には現在公立の保育所が6園ありますが、そのうちの4つの園が『耐震性が劣っている』と診断されています。実際、私も故障や不具合への対応のために訪問することが多く、その度に老朽化した施設・設備と向かい合わなければなりません。「万が一大きな地震が発生したら…」と不安にかられてしまっているのが実情です。

先月号の広報しもだでも紹介しました今回の再編計画は、もはや避けられない施設の耐震化について、今後も深刻化する想定されている少子化問題や、市の限られた財源など、様々な面から検討し、とりまとめたものです。当然、統廃合を含む計画であることから、デメリットもあると思いますが、安全・安心な施設の中で子どもたちをお預かりするためにも、必要な計画だと考えています。

この9月から、新設園について具体的な内容を検討する研究会が設置され、私も参加することとなりました。保護者や地域の方々のニーズを踏まえることはもちろんのこと、まずは『子どもたちのために』を念頭に、検討に参加したいと思っています。魅力的な新設園を提案することによって、再編計画をより多くの方々に納得していただけるよう一杯努力したいと思っています。そして、子どもたちが今以上に笑って過ごせる園づくりに目指しています。



(学校教育課 佐々木一樹)